



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ 週報 No. 29

2010.2.10 (No.2580)

第2560地区ガバナー／植木康之
会長／菊池渉
会長エレクト／樺山仁(クラブ奉仕A)
副会長／山田富義(クラブ奉仕B)
幹事／松永一義
S A A／成田秀雄
会計／石月良典

例会日／毎週水曜日12:30～
例会場及び事務局／
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpst.plala.or.jp
<http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/>
(~はshiftを押しながら“へ”的キーを押してください)

■本日の出席会員数：55名中37名
■先々週出席率：92.16%

【ビジター】

三条北RCより
・笹原壯玄さん

【先週のメークアップ】

[2.4] 三条ローターアクトへ
・斎藤真澄さん、野崎喜一郎さん



「ロータリーの未来は、
あなたの手の中に」

2009～2010年度国際ロータリーのテーマ

季節のお花(梅)



会長挨拶

菊池 渉 会長



ご挨拶申し上げます。

先週の木曜日、立春のこと、朝青龍が引退した日のことです。私は家内と久々に映画を見て、その後サティーで買い物を済ませ、帰宅途中競馬場の近くで、車をぶつけられるという交通事故に遭遇いたしました。

もの凄いスピードで小路から飛び出してきた車が、私の車の前にぶつかって、空き地に突っ込んだのでした。一瞬何があったのか判らないくらいのアッという間のことでした。

私が路肩に車を停めて相手の車の方に向かうと、もはやパトカーがウーーとやって来るではありませんか。それも数台。「手回しがいいなあ」と感心していると、おまわりさん「犯人はどっちへ逃げましたか?」ですって、「怪我はありませんか?」も何もなく「犯人を見ましたか?」ですって。呆気にとられていると、パトカーに追いかけて逃げ回っていた自動車にぶつけられたのだと、周りの人が教えてくれました。

犯人は大破した車を捨てて逃げたとのこと。おまわりさんは犯人逮捕が第一。私のことなど眼中にありません。幸い私も家内も怪我はなかったから良いようなのですが、思い出してもゾッとなります。

その後、交通課の巡査が「相手は盗難車ですし、窃盗犯ですから、貴方の保険で何とかしてください。事故証明は出しますから」とのこと。

前日例会で「余所のお寺の悪口を言った罰が当たったのだ」とつくづく思っている次第です。

お面を作るには二通りの方法があります。一つは粘土で鼻を盛り上げる方法。もう一つはノミで周りを掘り出して鼻を高くする方法です。自分を売り出すにも同じことのようです。自分の利点や優れている点をPRする方法と、ライバルの欠点をあげつらう方法です。どうも私は後者が得意だったようです。

これに懲りて、今後他人の悪口は言わないようになります。ましてや余所のお寺の悪口は二度と言わないようにと戒めているところです。

皆さんもくれぐれも悪口は言わぬように、坊主やお寺の悪口は以っての外ですよ。

幹事報告

松永一義 幹事

◎糸魚川中央RCより、「創立30周年記念式典のご案内」が届いております。

とき 6月6日(日) 登録受付 PM12:30~

ところ ホテル糸魚川

◎植木ガバナー事務所より、「米山奨学期間修了者の歓送会ご案内」が届いております。

とき 3月6日(土) 受付 AM11:00~

ところ ANAクラウンプラザホテル新潟

出席対象者 米山奨学生(2010年3月修了者)、
奨学生カウンセラー、米山奨学委員長

◎地区青少年交換委員会より、「2010年度夏期交換学生募集要項」が届いております。

交換先／ドイツ(1810地区)

募集人員／4名

資格／派遣時、高校または大学在学中の者
(含 予備校生、専門学校生)

夏期交換学生派遣クラブは、ドイツ
夏期交換学生の受け入れをお願いし
ます。

派遣期間(予定)／2010年8月初旬出発

受入期間(予定)／2010年7月15日頃より

受付期間／4月3日まで(地区青少年交換委員会
事務局へ申請)

ニコニコBOX

笹原壯玄さん(三条北RC)

本成寺の節分にはご協賛有難うございました。

大変寒かった処ご参堂いただきました。

菊池 渉さん

暖かかったり、寒くなったりしながら春が来るの
でしょうか。ボクの心にも春が来るように!

山田富義さん

くだらない話して申し訳ありません。

荻根澤隆雄さん

山田さん、早いですが「どうぞ戦って下さい。」
友愛の精神で応援致します。

樺山 仁さん

先週は本成寺の豆まきに参加し、鬼おどりを見て
来ました。寒い日でしたが、皆さんの熱い熱気で
楽しんできました。

本日の山田会員の卓話に期待して。

斎藤弘文さん

新年会も終わりました。「100年に1度」「止まない
雨はない」「ピンチはチャンス」等々、気安めの言
葉をいっぱい聞きました。

中村和彦さん

今年は少雪と言われていますが天気は当たらない
ものですね?

山田さん、卓話楽しみにしています。

石橋育於さん

大変すみませんが都合により早退させていただけ
ます。

川瀬康裕さん

所用にて早退させていただきます。

船越正夫さん、 杉山幸英さん、 高橋 司さん、
若槻八十彦さん、 平原信行さん、 武田眞二さん、
米山智哉さん、 会田二朗さん、 歸山 肇さん、
金子俊郎さん、 西川文夫さん、 佐野勝榮さん、
斎藤真澄さん、 丸山行彦さん、 松永一義さん、
小出子恵出さん、 明田川賢一さん、 熊倉昌平さん、
小越憲泰さん、 石月良典さん

山田富義会員、本日は卓話ありがとうございます。
楽しみにしております。

2月10日分 ¥31,000
今年度累計 ¥761,500

卓 話



山田富義 会員

私も乗せられやすいタイプで、小出さんあなたは時の人だから卓話をお願ひしますと言われ、頗まれると断れない性格もあってお引き受けしました。嫌なものは絶対嫌で極端なのですがこの乗せられやすい性格が話のなかでも出てくるかと思います。

私の生まれた場所は三条市一ノ木戸林町1135番地で、一ノ木戸商店街から小路を第一産業道路に入っていますと細い道が広くなっていて、その奥に泉の湯という風呂屋がありましてその風呂屋の真裏で昔は農家一本でやっていました。

屋号が謙造ろんというのですが、子供のころはその謙造ろんという屋号が金もないのに金持ち風に聞こえたものでしたが、周りの人や幼馴染などは今でも「とみちゃん」とか「とこちゃん」とか呼ばれてうれしいような気もします。

当時は今みたいにデブではなくてもっと痩せていました。

5人兄弟で男が3人、女が2人の一番下で一番兄貴と16歳違いまして、最近いろんなところに顔を出すとてっきりあなたは山田昭七さんの子供だと思ったと言われ、16歳違うと周りからは親子に見えるようです。

兄貴は昭和7年生まれで実に簡単な昭七という名前で、私は一番末っ子で可愛いかったのか、父親の富治の一字をもらって富義という名前を授かっています。

兄貴からは鼻んぼなんかたらしていると後ろから頭をたたかれたりして16も違うとかえって親よりも怖かったというイメージがあります。

その頃の林町は結構荒れていて、私の親がいとう屋さんなんかと林町を明るくする会というのを立ち上げたり、農家なものですから10畳の部屋が3つ繋がっている広間があって、そこに皆さんのが集まって市役所のほうから娯楽の映写や演芸があったような気がします。

その後林町会館という一ノ木戸小学校の古い部分を持ってきて建て替えたのですが、それも今は老朽化しまって大勢の人間が上がると下が落ちそうになるので、2階は建築屋さんの使う支えを4、5本入れて使っています。

私はずっと林町に住んでいて、小学校、中学校は少ワル程度で風呂屋のけんちゃんという同級生とわざと忘れ物をして家へもどったり遅刻をしたり授業をさぼったりしていましたが、中学の後半くらいから自分は運がいいんだなと思い始めました。

姉が東高校バスケットボール部全盛期の頃に選手をしていまして国体に出たりインターハイに出たりしてそこから安城短大に引っ張られて東芝に入っているのですが、そのころ私も進学で、先生からは希望していた三条工業は無理なので燕工業の機械科に行けと言われて、それだったらと電気科に行くことにしたのが電機の世界に入るきっかけでした。

高校に入ると調子のいい自分の自慢話ばかりするような嫌な先生が二人いて、その先生の時間はさぼったり遅刻したりして、結果的に昭和40年の3月頃に担任の先生から、あなた1年生をもう一年やってくれないかと言われてしまいます。

今で言う落第なのですが、親からは学校やめるなら仕事をしなさいと言われ、16ぐらいで社会へ出るのもいやだったもので留年して学校に行くことにしました。

クラスでは怖そうにみえたのか「山田さん」とさん付け呼ばれるようになり、だんだん自分も偉いような気持ちになってきて、2年の終わりころにあなた生徒会に立候補しないかと言われて、当時は皆坊主頭だったので長髪の容認やら近くの学校専門の商店が威張っていたので校内購買部の設置などを訴えて運よく当選してしまいます。

この辺から自分の考え方通りに物事が進むので怖いものがなくなってきて、別の学校の生徒からやつつけたいやつがいるので立ち会ってほしいとか、燕工業の生徒が三条工業の生徒に常盤橋の上で殴られたから仕返しするのでついてきてくれと言われてノコノコついでいたりしていました。

その後仕返しの仕返しで三条工業と燕工業の生徒が12~3人ずつで田んぼの真ん中で乱闘になつてけが人も出たのですが、その張本人がいつの間にか私になっていて私一人でやりましたと言ったのですが結果的に13人ほど停学になりました。

停学中も毎日見回りに来る先生のオートバイにいたずらして帰れなくしたり、中越高校の生徒に頼まれてケンカの立ち会いに行つたりしていて、停学が終わってから責任を取って生徒会長を辞任するのですが、その後も体育の先生や生活指導の先生を脅か

したり、まあこのころが一番輝いていたのではない
でしょうか（笑）。

昭和43年に東北電気工事という会社、今のユアテックに入社しました。

当時は電柱の穴を手っぱで掘っていて、スコップを二丁使って段掘りといって2~2.5m、電柱の6分の1を根入れしていましたが、刈谷田川の改修の時などは電柱の上に電柱を足して16~17mになるので3m以上掘らなくてはならず、川のそばなので水が湧いてくるのに当時は Yunbo もポンプもないので水が出る前に掘れと班長に言われて股まで水につかって穴を掘っていました。

また泥だらけになるので他の皆が近くの民家で休憩している時も一人で車の中で昼飯を食べたりといったことを1年続けました。

いつも高校の時のさん付けが頭にあって、こんちくしょうと思いながらも同じ会社に入った同期が5人もいたので競争心もあるわけで、私が穴を掘っている間に他の班は電気屋の花形である電柱の上に登つていろいろ指図をされて走り回ってばかりいました。いいこともいっぱいあったのですが毎日穴掘りをしているのも嫌になってきて48年の3月で退職してしまいます。

自分で何かをやりたいと思って花屋をやったこともありましたが、花も生き物なので1~2日たつとしおれてきたりして3~4カ月でやめてしまいまして、残ったものは西川さんに作ってもらった「山田生花店」の看板だけでした。

その後何もしないで家にいたら近くの電気屋から頼まれて手伝いに行くことになったのですが、人数が少ないので何でもやらされているうちにかえっていろいろな仕事を覚え、これなら自分でもできるんじゃないかと思って昭和54年の11月頃に自分で始めます。

資金はなかったので銀行に借金を行ったのですが貸してもらえず、仕方なく家の持参金で車と道具を買って始めますが最初のころは仕事がなく他の電気屋の手伝いなどに行っていました。

そのうち三条市内で、謙造ろんの分家なら今度頼むよ、という方がおられて今でもお付き合いさせてもらっていますが、親の信用というのは大きいなあと思います。

高校の時に停学になった仲間とは今でも1年に1回

顔合わせをしていて、当時成績は電気科92人中83番か84番でまだ下に何人かいるのになぜ自分だけ落第させられたのかという悔しさがあったのですが、その悔しさがあったから今の自分があると思いますし、何より良かったのは1年生を2回やったことで高校の友達が倍になったことでした。

3月の行事予定

三条ロータリークラブ例会日

日	月	火	水	木	金	土
	1 ◆三条南RC クラブ・フォーラム	2 ◆三条北RC 夜例会 「ひなまつり」 PM 6:30~ 於 三条ロイヤルホテル (記帳できます)	3 ◆三条RC 経営・ISOコンサルタント オフィ斯塔ケイシ 代表 武石宣夫 様	4 ◆三条東RC 新会員卓話 村上栄子 会員	5	6
7	8 ◆三条南RC 外部卓話 三条信用金庫 法務監査部長・地域 経済研究所担当 佐川正博 様	9 ◆三条北RC 「識字率向上月間」 外部卓話予定	10 ◆三条RC 外部卓話 地区社会奉仕 委員長 田中哲雄 様	11 ◆三条東RC 夜例会 PM 6:30~ 於 三条ロイヤルホテル (記帳できます)	12	13
14	15 ◆三条南RC 外部卓話予定	16 ◆三条北RC 「規定審議会参加 にあたって」 中條耕二 バストガバナー	17 ◆三条RC クラブ休会	18 ◆三条東RC 「PETS報告会」	19	20
21 春分の日	22振替休日 ◆三条南RC クラブ休会	23 ◆三条北RC 卓話 (株)チオカ 社員様 2名	24 ◆三条RC 「PETS報告」 樺山 仁 会長エレクト	25 ◆三条東RC 会員卓話予定	26	27
28	29 ◆三条南RC 卓話 圭澤喜一郎 会員	30 ◆三条北RC クラブ休会 (記帳できます)	31 ◆三条RC 友好クラブ訪問 於:新竹城中RC (台湾)			

※近隣RC例会変更のお知らせ！(記帳できます)

- 吉田RC ————— 3月5日(金) 移動例会
- 加茂RC ————— 3月18日(木) 夜例会

次週例会 2月24日 新年例会 PM 6:30~
於:出雲崎 みよや



次々週例会 3月3日 外部卓話 経営・ISOコンサルタント
オフィ斯塔ケイシ代表 武石宣夫 様